



2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年6月17日

上場会社名 株式会社 西松屋チェーン

上場取引所 東

コード番号 7545 URL <https://www.24028.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 禎史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 春井 克公

TEL 079- 252- 3300

四半期報告書提出予定日 2019年7月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の業績(2019年2月21日～2019年5月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	37,546	2.8	2,517	22.5	2,618	20.9	1,694	23.2
2019年2月期第1四半期	36,511	2.9	3,248	22.0	3,309	22.3	2,206	19.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	27.07	
2019年2月期第1四半期	34.44	34.40

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	106,911	61,720	57.5
2019年2月期	103,267	61,812	59.6

(参考)自己資本 2020年2月期第1四半期 61,442百万円 2019年2月期 61,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		10.00		11.00	21.00
2020年2月期					
2020年2月期(予想)		10.00		11.00	21.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の業績予想(2019年2月21日～2020年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	72,120	4.3	3,084	1.4	3,200	2.9	1,980	4.0	31.87
通期	145,000	4.9	6,270	74.0	6,500	65.2	4,028	84.7	64.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	69,588,856 株	2019年2月期	69,588,856 株
期末自己株式数	2020年2月期1Q	7,495,437 株	2019年2月期	6,453,325 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	62,614,472 株	2019年2月期1Q	64,053,685 株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数(四半期累計)を算定するための期中平均自己株式数については、「株式給付信託(J-E S O P)」制度に係る信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く一方、米国の保護主義への傾斜やそれに端を発する貿易摩擦の激化のリスクの高まりなど、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような環境の中、当社は、北海道から沖縄までの全国47都道府県に、お客様にとって便利で標準化された店舗網の拡充を進めるため、11店舗の新規出店を行いました。また、一方で5店舗を閉鎖いたしました。以上の結果、第1四半期末の店舗数は1,010店舗となっております。

商品別の売上高の動向におきましては、雑貨部門は粉ミルクや紙おむつなどが好調でありました。衣料部門につきましては、前年より気温が低く、夏物衣料の立ち上がりが遅れましたが、5月度から気温の上昇もあり売上高が伸びてきております。また、ゴールデンウィーク期間中に「1000店舗達成大感謝セール」を実施したことで客数が大きく伸びました。この結果、売上高は前年同期比で102.8%となりました。

売上総利益におきましては、値下げ販売の増加などにより、前年同期比で97.5%となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、人件費など経費の削減に取り組んでまいりましたが、地代家賃などの増加により前年同期比で103.1%となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は375億4千6百万円（前年同期比102.8%）、営業利益は25億1千7百万円（前年同期比77.5%）、経常利益は26億1千8百万円（前年同期比79.1%）となりました。また、四半期純利益は16億9千4百万円（前年同期比76.8%）となりました。

当第1四半期末店舗数1,010店舗の地域別の状況は、北海道地区47店舗、東北地区92店舗、関東地区274店舗、中部地区168店舗、近畿地区182店舗、中国地区73店舗、四国地区38店舗、九州・沖縄地区136店舗となっております。

なお、当社の事業内容はベビー・子供の生活関連用品の販売事業の単一セグメントのみであるため、セグメントごとの業績の状況の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は1,069億1千1百万円と前期末から36億4千4百万円の増加となりました。これは、主に商品が23億4千万円増加したことや売掛金が11億6千8百万円増加したこと、現金及び預金が6億3千万円増加したことなどによります。

当第1四半期末における負債は451億9千1百万円と前期末から37億3千6百万円の増加となりました。これは、主に電子記録債務が36億円増加したことなどによります。

当第1四半期末における純資産は617億2千万円と前期末から9千2百万円の減少となりました。これは、主に四半期純利益16億9千4百万円による増加の一方、配当金の支払6億9千4百万円や自己株式の取得9億9千9百万円があったことに加え、その他有価証券評価差額金が1億3百万円減少したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月2日付「2019年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」において発表いたしました第2四半期（累計）および通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年2月20日)	当第1四半期会計期間 (2019年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,586	44,217
売掛金	2,462	3,631
商品	24,772	27,113
未着商品	721	595
預け金	2,182	1,695
その他	1,709	1,822
流動資産合計	75,434	79,075
固定資産		
有形固定資産	9,663	9,731
無形固定資産	970	1,027
投資その他の資産		
建設協力金	4,341	4,174
その他	12,884	12,929
貸倒引当金	△27	△26
投資その他の資産合計	17,199	17,077
固定資産合計	27,832	27,836
資産合計	103,267	106,911
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,484	8,204
電子記録債務	22,575	26,176
未払法人税等	531	1,109
賞与引当金	680	1,019
設備関係支払手形	368	134
その他	4,458	5,177
流動負債合計	38,098	41,821
固定負債		
退職給付引当金	717	719
役員退職慰労引当金	367	339
資産除去債務	1,247	1,261
その他	1,024	1,049
固定負債合計	3,356	3,370
負債合計	41,454	45,191

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年2月20日)	当第1四半期会計期間 (2019年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523	2,523
資本剰余金	2,406	2,406
利益剰余金	62,665	63,665
自己株式	△6,335	△7,335
株主資本合計	61,259	61,259
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	294	191
繰延ヘッジ損益	9	△8
評価・換算差額等合計	304	183
新株予約権	249	278
純資産合計	61,812	61,720
負債純資産合計	103,267	106,911

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年2月21日 至2018年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自2019年2月21日 至2019年5月20日)
売上高	36,511	37,546
売上原価	21,839	23,247
売上総利益	14,671	14,298
販売費及び一般管理費	11,422	11,781
営業利益	3,248	2,517
営業外収益		
受取利息	21	25
為替差益	22	—
受取補償金	—	56
その他	23	31
営業外収益合計	67	112
営業外費用		
支払利息	2	2
支払手数料	2	2
売電費用	2	1
為替差損	—	3
その他	0	0
営業外費用合計	6	11
経常利益	3,309	2,618
特別損失		
減損損失	4	6
店舗閉鎖損失	—	42
特別損失合計	4	48
税引前四半期純利益	3,305	2,570
法人税、住民税及び事業税	1,135	984
法人税等調整額	△35	△108
法人税等合計	1,099	875
四半期純利益	2,206	1,694

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年3月15日開催の取締役会決議により999百万円(1,042,100株)の自己株式を取得しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首より適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。